とだっ子ゼミナール等について

（利用者、内容、効果等）

戸田市教育委員会
教　育　政　策　室

市主催の補習等について

英検3級受験対策講座



中学校補習授業業務



小学校補習授業業務



とだっ子ゼミナール

【とだっ子ゼミナールの概要①】

【目的】
多様なニーズを持つ児童へ**学習機会を提供**し、**放課後の学習時間の確保**、**学習習慣の定着**を図る。

【対象】
戸田市立小学校に在籍する**3年生から6年生**で、書面にて参加申し込みを行った児童を対象とする。

【クラス編成等】
・各クラス年間24コマの受講を基準とする。
・1コマ45分とする。
・1クラスの最大定員は30名とする。
・クラスごとの授業スケジュールは各学校が作成したものをもとに、学校と受注者が協議して期初に決定する。

▶令和元年度までは市が採用した非常勤職員が小学校補習事業を運営していたが、令和2年度より現在の名称に変更し、民間業者に業務委託している。

とだっ子ゼミナール

【R5～７年度の概要】

	事業者	クラス数	総コマ数	申込者数
R5年度	TRY GROUP	48クラス	951コマ（3月実績）	1055人
R6年度	Gakken L Staffing 株式会社学研エル・スタッフィング	43クラス	919コマ（3月実績）	783人
R7年度	Succeed For Your Dreams 株式会社 サクシード	38クラス	963コマ（6月予測）	686人

※上限48クラス

とだっ子ゼミナール

【実施状況内訳】

学校	学年・クラス数（人数）				申込人数	9月出席率
①	3年①(17)	4年①(12)	5・6年①(20)		49	81%
②	3年①(18)	4年①(20)	5・6年①(12)		50	87%
③	3年①(30)	4年①(23)	5・6年①(9)		62	87%
④	3・4年①(18)	5・6年①(6)			24	83%
⑤	3年①(13)	4・5・6年①(19)			32	79%
⑥	3年②(48)	4年①(31)	5年①(20)	6年①(14)	113	84%
⑦	3年①(11)	4年①(16)	5・6年①(14)		41	81%
⑧	3年①(21)	4年①(20)	5・6年①(9)		50	77%
⑨	3年①(18)	4年①(17)	5年①(17)	6年①(12)	64	89%
⑩	3年①(26)	4年①(19)	5・6年①(14)		59	83%
⑪	3年②(39)	4年①(29)	5・6年①(15)		83	89%
⑫	3年①(26)	4年①(16)	5・6年①(17)		59	90%
					686	84．2%

▶申込者の出席率に大きな差はない状況である

とだっ子ゼミナール

【とだっ子ゼミナールの概要②】



【内容】

・**国語または算数の補習補助**

※受講児童の希望に応じて、**社会や理科といった他教科の支援も可能**。その際は、学校責任者・受託事業者・市教委担当で協議のうえ決定する。

※講師が児童の**自学自習をサポートする巡回型の個別指導**を行う。

※教材は原則として「**スマイルネクストドリル**」を使用する。

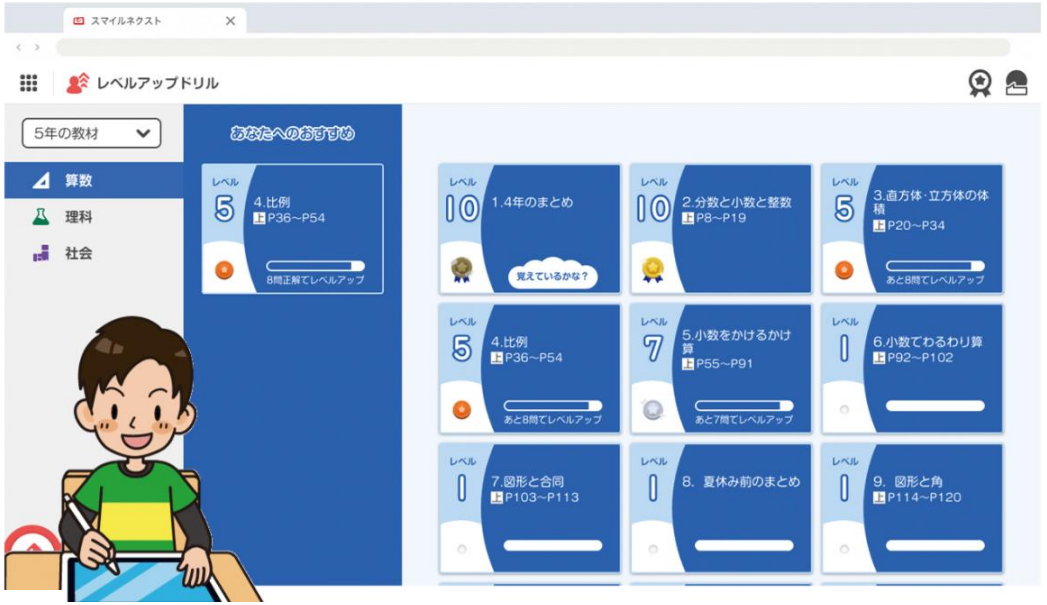
▶各校配置の小学校アクティブティーチャーが講師の補助として、出欠席確認、無断欠席者への連絡等を行っている。

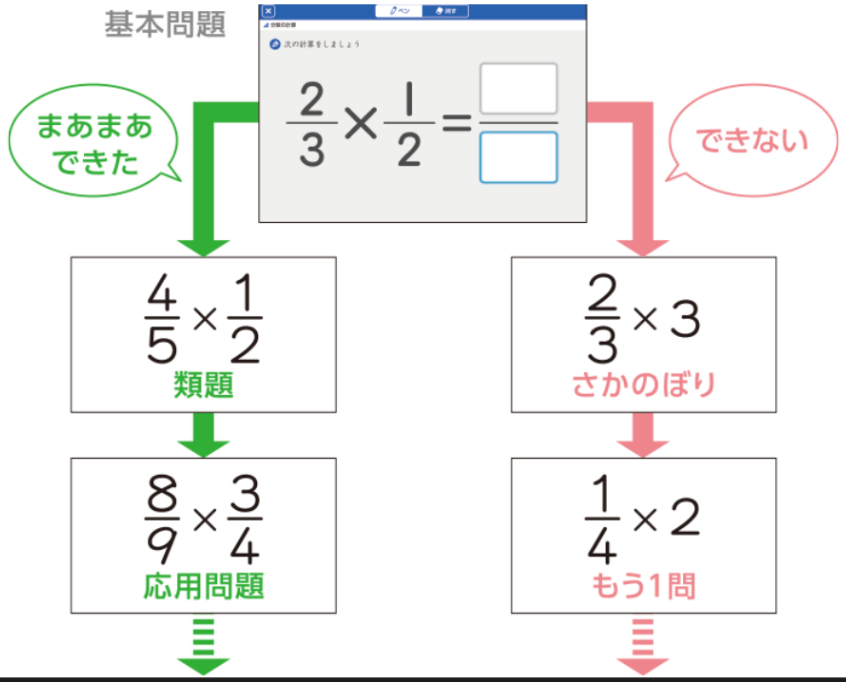




とだっ子ゼミナール

【スマイルネクストドリル】



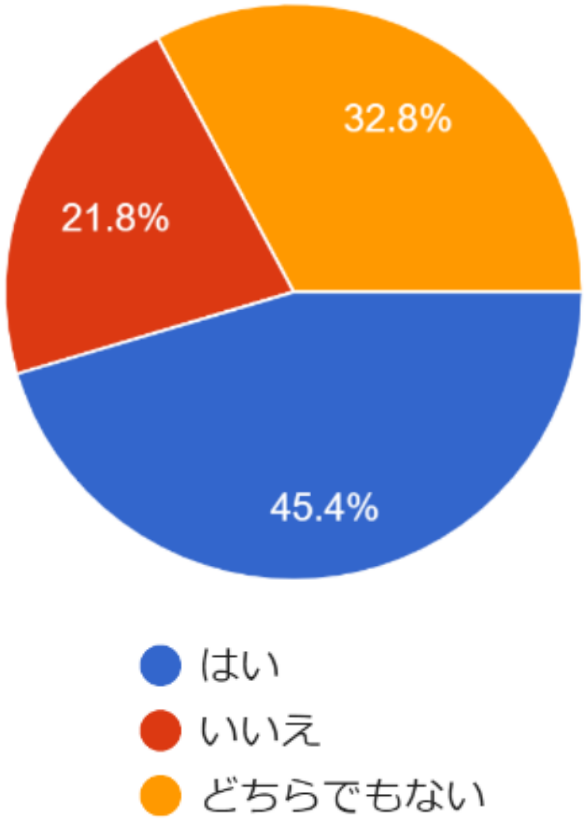


▶個別の学習データから個々の学習の弱点や学習傾向を分析し、つまずきの解消を図る。

とだっ子ゼミナール（事業実施報告）

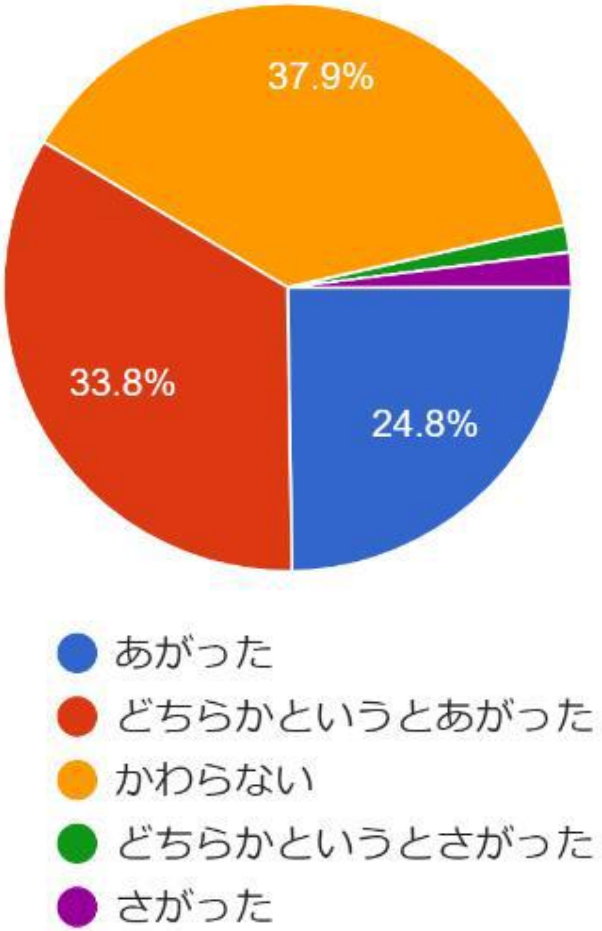
とだっ子ゼミナールは楽しみでしたか

707 件の回答



はじめてさんかした時とくらべ算数のテストの点数はよくなりましたか？

707 件の回答



現状と今後について

〇各校からの実施報告書によると、とだっ子ゼミナールは参加児童において授業内で理解できなかった内容を補う時間として大変貴重な時間となっている。学習理解の定着にもつながっている。
〇なるべく多くの児童に学習の機会を保障することをねらいとして事業をスタートし、学習意欲の向上を図ってきた。現在では、各校において飽和状態となっていた参加人数も落ち着き、講師1名＋小学校アクティブティーチャー1名で学習に苦手意識のある児童をサポートしている。
〇自習形式での運営となっているため、児童の意欲面に関しては、大きな高まりを期待することは難しいが、学習内容を自己決定できるため苦手意識の克服には一定の成果が出ている。

〇講師を増員すればきめ細かな対応も可能だが、委託費用（人件費）の高騰等により現実的には難しい状況である。今後は参加率の実績等をもとに、支援が必要な児童にていねいな指導ができる体制づくりを検討する必要もある。